



なんだ此処は：
サーヴァントの
地下墳墓か？

誰が私を
招いたかは知らんが
サンタクロースの
仕事を妨害した罪は重い

ターキーにして
後悔させてやろう

ようこそ
いらつしやいました

ん？



お前が私を
喚んだのか？

いいえ
喚んだのは
私の主…

そして
貴女の支配者と
なる御方です

!?

まだ抵抗の
意志があるなんて…
諦めが悪いですね

女サーヴァント
である限り

この拘束術式からは
逃れられられません

ふん！

プレゼントを待つ
子供達がいる限り
私は負けない

ギギ

ああ…貴女も
私と同じサンタ
だったんですね

サンタサーヴァントが
この程度の妨害で
倒れるわけがないだろう

キチ

そんな歪な姿で
再臨したサーヴァントが
ご主人様の偉大さを
理解出来ないのは
しょうがありません

先輩奴隷として
貴女が正しい道へ
進めるように
導いてあげましょう

なっ

ギギ

全く：
油断したな

身動きがとれなく
なつた上に変な細工を
されるとは…

一体なにを
見せるつもりだ？

…これは
あいつの記憶か？

ご主人様あつ♡

好きっ♡

ふん…！
情けない

大好きいつ♡

お慕いして
おりますっ♡

男に屈服するとは
サントラ失格だ

私はお前のよう
にはならない



——しかし
あの腰振りは
見事だったな

マスターのチンコより
立派な肉ヤリを相手に
怯むことなくしつかり
射精まで導いていた

ランサーとライダーでは
オマンコスキルに
違いがある故に単純な
比較は出来ないが：

あの奉仕技術が
素直に賞賛に値する
ものだったのは事実だ

同じサントラとして
それだけは認め
なければならぬ



——さあ
目覚めなさい

私と記憶を
共有することで
貴女は理解した！

私たちセンタが
本来あるべき姿！

本当の自分に
目覚めなさい！

従う？

ん…？

なんだ
この格好は…

これ以上の拘束は
無駄だというのに
しつこい女だ

私は従う？

ご主人様に
従う？

私がご主人様の
奴隷になど
なるわけがない

私はただオマンコを
フレンチしたいだけの
腰振りサントさんだからな…



またか…

私にこんな搦め手は
通用しないというのに…

ご主人様を
悦ばせようと
必死に腰を振る…

奉仕のセックスとは
そこまで気持ちの
良いものなのか？

ご主人様あつ♡

私のオマニコで
ご主人様に気持ちよく
なってもらおう...

好きっ♡

ご主人様に私を
使っていただく...

ご奉仕することが
生きがいのメス...♡

大好きいつ♡

お慕いして
おりますっ♡

想像するだけで
ご主人様への愛情が
あふれ出てくる...♡





私はトナカイの…

マスターの
サーヴァント…

従者として
お仕えるために
存在している…

ご主人様の
メス奴隷…♡

私はメス！

全く…
早く解放して
欲しいものだ…

ただのメス奴隷！

キュン

キュン♡

ん…ああ…
少し寝ていたのか

おかげで頭が
スッキリしたな…

すぐに解放したら
ご主人様にも私の
オマンコをプレゼント
してもいいのだが…

従うことしか
能の無いメス奴隷！

そうだな…
もはや子ども達など
どうでもよい

優先するのは
ご主人様だ

はあ

私の全ては
ご主人様の物！

ああ…想像するだけで
マスコが濡れてしまう♡

トキ

トキ

トキ

ご主人様に
捧げたい！

トキ

はあ

まず最初に
私をご主人様に
プレゼントしよう…

ご主人様の
所有物！

トナカイの粗チンとは
比べものにならないほど
立派なおチンポなのだそう♡

私の支配者は
愛しい
ご主人様だけ！

愛しい我が
支配者よ！

ああ…早く
犯してくれ…
ご主人様♡

不要な感情は
全て捨てて
生まれ変わりたい！

我が愛しの
ご主人様のためなら
なんでもしよう♡

私のオマンコで
ご主人様を満足
させてみせる♡

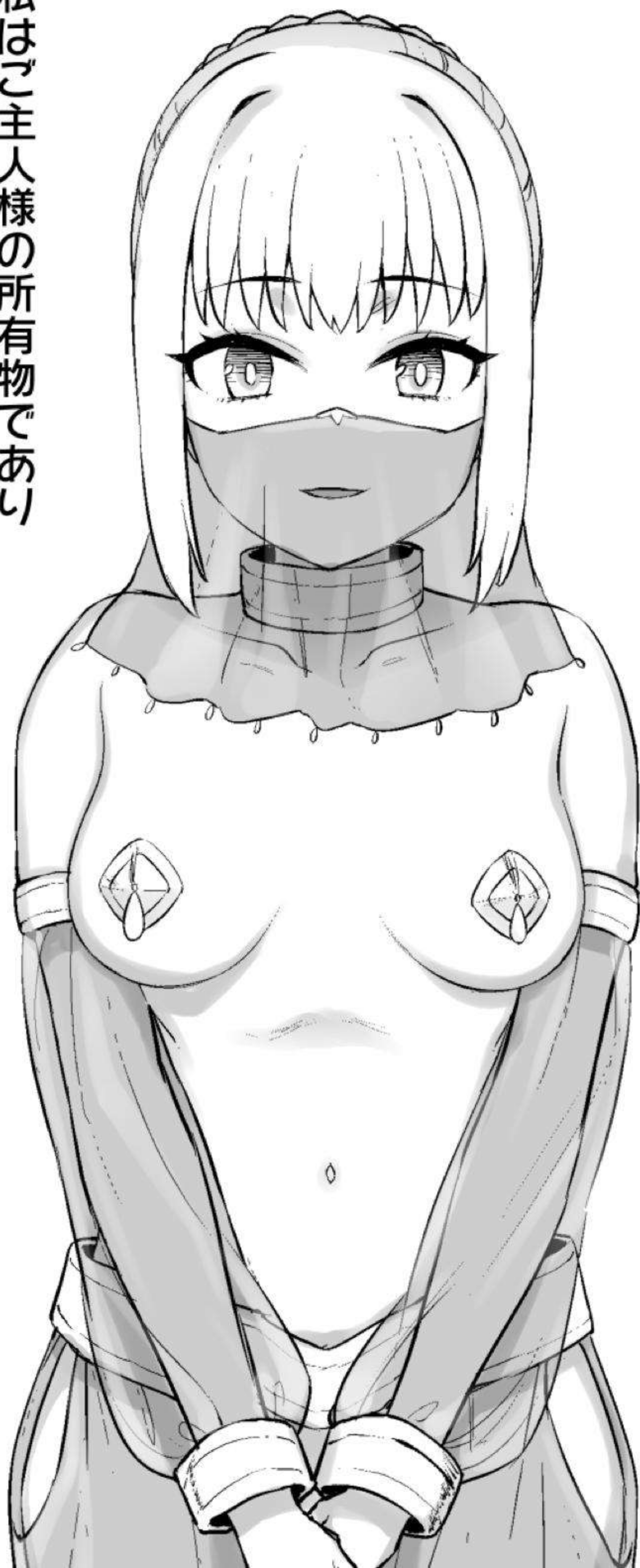
本当の私に
目覚めたい！

ご主人様以外に
大切な物など
存在しない！





——サーヴァント サンタオルタ
本日よりハーレムの一員としてお仕えさせていただきます



私はご主人様の所有物であり
ただそばに侍り幸せを賜うだけの卑しい存在にございます
お仕えすることだけが生きがいの雌として
身も心も捧げてご奉仕いたしますのでどうか末永くご使用ください



















